【コーポレート】2013年1-3月期 LINE事業業績についてのお知らせ

2013年05月09日

LINE株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：森川　亮）は、本日、機軸事業であるLINE事業に関する業績を開示いたしましたので、お知らせいたします。

注) 本資料は外部監査人による監査が完了しておらず、社内で集計したものであるため、監査の結果によって変更される可能性があります。

2013年1-3月期（1Q）のLINE事業の売上額は58.2億円（前四半期比約92%増）となりました。売上には、ゲーム課金（売上構成比：約50%）、スタンプ課金（同：約30%）、公式アカウント・スポンサードスタンプ等が含まれます。また、地域別売上は、日本が約80%を占めています。

LINEの登録ユーザー数は、 日本、タイ、台湾、スペイン、インドネシアを中心に増加しており、4月末に世界で1億5000万人を突破しました。現在、スタンプ191種とゲームアプリ24種を提供しており、日本、タイ、台湾で92の公式アカウントを開設するなど、順調に成長拡大しております。

今後は、アジア地域、スペイン・南米地域でのマーケティングを強化するとともに、LINEマンガ、 LINE占い以外にも、ショッピング、音楽など、様々なコンテンツおよび幅広いジャンルのゲームを提供し、グローバルスマートフォンプラットフォームとしてますます発展させていきます。

なお、今後は定期的にLINE事業に関する業績開示を行ってまいります。